

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	アポロ歯科衛生士専門学校
設置者名	学校法人アポロ学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
歯科衛生士専門課程	歯科衛生学科	夜・通信	53 単位（新課程） 51 単位（旧課程）	9 単位	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
（備考）新課程（1,2年生）と旧課程（3年生）があります。					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

本校 1 階にある図書室・教務室で一覧を保管し、外部から閲覧希望があった場合には、同じ図書室・教務室で開示している

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
（困難である理由）

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	アポロ歯科衛生士専門学校
設置者名	学校法人アポロ学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

本校1階にある図書室・教務室にて誰でも閲覧が可能となっている

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	元三菱銀行勤務 現会社経営者	2025.6.1～ 2029.5.31	教育内容に対する 専門的な知見 経営計画の策定
非常勤	学校法人役員	2025.6.1～ 2029.5.31	組織運営体制への チェック機能・財務
非常勤	社会福祉法人役員	2025.6.1～ 2029.5.31	学校の社会的信頼 性向上の為の助言
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	アポロ歯科衛生士専門学校
設置者名	学校法人アポロ学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)	
<p>授業計画書の作成について</p> <p>各授業科目については、毎年度教務会議により講義内容について検討し、改善した上で各教科担当の教員により作成を行っている</p> <p>また、授業計画書は全科目共通の項目(授業科目名、必要時間数、担当教員名、授業の到達目標、講義内容、成績評価方法、教科書および参考書に関する事項)を記載することとしている。</p> <p>公表に係る取組について</p> <p>翌年度の講義予定(授業計画)については、最低3ヵ月前に担当教員が作成し、講義開始前に学生に配布している。また、図書室の書架コーナー・講師室・教務室でも閲覧ができるようにしている。</p>	
授業計画書の公表方法	図書室・教務室で一覧表を保管し、外部から閲覧希望があった場合は、その場で開示している
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	

<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>学則第15条において、学内の成績評価、履修、卒業要件について規定している。授業科目の試験（レポート等含む）により、成績評価を行なっている。</p>	
<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>授業計画書（シラバス）において、各授業科目の成績評価基準等を掲載している。学業成績は授業科目を履修し授業科目ごとに行う試験（定期試験・実技試験など）によって評価される。</p> <p>本校では、各授業の評価を100点満点を基準として、優（100点～80点）、良（79点～70点）、可（69点～60点）、不可（59点～0点）の4種をもって表し、優・良・可を合格、不可を不合格としている。合格した者には所定の単位が与えられる。</p> <p>成績評価方法については、入学時に学生手帳を配布し、オリエンテーションで周知させている。図書室・教務室において誰でも閲覧できる。</p>	
<p>客観的な指標の 算出方法の公表方法</p>	<p>学生へは入学時に学生手帳を配布している。本校図書室、教務室で一覧表を保管し、外部から閲覧希望があった場合はその場で開示している。</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

本校は、即戦力となる専門職の養成を掲げ、現場主義の教育を実施し、社会に貢献することを目的としている。

卒業の認定については、本校の課程を修了し、所定学科目の全単位修得者について卒業審査会で審査を行い、卒業認定がおりた者には、卒業証書を授与することを認めている。詳細については学則、生徒手帳に記載しており、各学年のオリエンテーションで説明を行なっている。

卒業の認定に関する
方針の公表方法

学生へは入学時に学生手帳を配布している。また、
図書室、教務室で誰でも閲覧が可能となっている。

様式第 2 号の 4－②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第 2 号の 4－①を用いること。

学校名	アポロ歯科衛生士専門学校
設置者名	学校法人アポロ学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	毎年 6 月中に閲覧用ファイルにて最新情報を学内で公開している。
収支計算書又は損益計算書	同上
財産目録	同上
事業報告書	同上
監事による監査報告（書）	同上

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療関係		歯科衛生士 専門課程	歯科衛生学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な 総授業時数又は総 単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3 年	昼	118 単位（新課程 1、2 年 生） 120 単位（旧課程 3 年）	88(新)/90(旧) 単位	単位時 間/単位	30(新)/30(旧) 単位	単位時 間/単位	単位時 間/単位
			単位時間／単位				
生徒総定員 数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数		総教員 数
240 人		133 人	0 人	5 人	1 人		6 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式 2 号の 3、1 を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式 2 号の 3、3 を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式 2 号の 3、4 を参照

学修支援等
<p>(概要)</p> <p>授業により、講義内容のまとめのプリントやミニテストなど随時行っている。また、試験前などには学びの時間を設け、専任教員などへの相談や自己学習の時間に充てている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
61 人 (100%)	0 人 (0%)	46 人 (75.4%)	15 人 (24.6%)
<p>(主な就職、業界等)</p> <p>歯科医院</p>			
<p>(就職指導内容)</p> <p>夏休み前にアンケートを実施し、希望就職先を確認。また、就職ガイダンスも同時に実施し、就職活動における注意事項を確認した。また、歯科医院や卒業生による歯科医院の紹介も実施している。</p>			
<p>(主な学修成果（資格・検定等）)</p> <p>歯科衛生士国家資格取得 医療事務管理士（歯科）</p>			
<p>(備考)（任意記載事項）</p>			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
193 人	15 人	7.8%
<p>(中途退学の主な理由)</p> <p>学業不振、体調不良、一身上の都合</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>本校では、3年の修業年限のうち1年次の中退者の割合が高いため、入学してから夏休み前までに担任教員と個人面談を行い、修学上の不安事項について相談を受け付けている。また、遅刻、欠席回数が多い学生には、早い段階でご家庭へご連絡し、保護者を含めて面談を実施するなど、連携を密にとり中退防止の対策をとっている。</p>		

②学校単位の情報

a)「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考（任意記載事項）
歯科衛生	300,000 円	550,000 円	620,000 円	実習費、施設維持費、諸費用を含む
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援（任意記載事項）				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） 前年度の評価書類を閲覧用に 1 冊にまとめ、図書室で誰もが閲覧できる状態にしている。外部から閲覧希望があった場合は、誰でも図書室で閲覧が可能。		
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）		
学校関係者として関係企業、本校卒業生などを含んでいる評議員会が、それぞれの知見を活かし、学校が主導して実施した評価や改善策について評価を行っている。 加えて学生にもアンケートを実施し、現場の率直な意見を把握したうえで、改善を迅速に反映できる体制を整えている。 評価内容については、教務委員会、理事会などで報告および情報共有を行い、次年度以降の改善に取り組んでいる。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
教育研修企業 役員	2025. 6. 1～2029. 5. 31	企業
大学教員 2 名	2025. 6. 1～2029. 5. 31	学識経験者
歯科医院	2025. 6. 1～2029. 5. 31	卒業生
塾講師	2025. 6. 1～2029. 5. 31	企業
学校関係者評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） 前年度の評価書類を閲覧用に 1 冊にまとめ、図書室で誰もが閲覧できる状態にしている。外部から閲覧希望があった場合は、誰でも図書室で閲覧が可能。		
第三者による学校評価（任意記載事項）		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)
<https://apollogakuen.ac.jp/>